

早稲田大学 EVENT RELEASE

2019年12月24日
早稲田大学

配布先：文部科学記者会、科学記者会、

報道各社：社会部・科学部・経済部・催事／情報欄ご担当者各位

2020年度 スマートエスイー正規履修生 受講申込受付開始 2019年12月23日(月)～2020年1月23日(木)



学校法人早稲田大学（所在地：東京都新宿区、総長：田中愛治）は、2020年度スマートエスイー（以下、本プログラム）正規履修生の受講受付を、2019年12月23日（月）より開始いたしました。
<https://smartse.jp/admission/>

スマートエスイーとは

本プログラムは、早稲田大学を中心とし、WASEDA NEO（東京都コレド日本橋）を拠点に第一線の教育者・研究者・実務家が、超スマート社会を国際的にリードするイノベティブ人材を育成するAI・IoT・ビッグデータ技術分野のビジネススクールとしての社会人学び直しプログラムです。文部科学省平成29年度「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成」enPiT-Proに早稲田大学が代表校として申請し採択されたものです。



受講資格として情報系の実務経験を有し、モバイルコンピューティング推進コンソーシアムIoTシステム技術検定中級相当と設定しています（到達見込者は入門科目受講を必須として入学許可）。10科目120時間の正規修了コースのほか、科目スポット履修など多彩な履修形態を用意しています。また社会人に配慮して平日夜や土日開講、さらに一部はオンライン配信しております。

日本の企業は、要素技術に優れています。しかし領域や利害関係者を超えて全体を俯瞰して組み合わせ、ビジネスへと結びつけることに後れを取っています。本格的なスマート社会を切り拓くにあたり、いまこそ産学連携による実践的な学び直しにより国際競争力を強化するときです。本プログラムは、世界に類を見ない大規模な産学連携によるいわばIoT&AIビジネススクールをめざします。体系的カリキュラムにより広く領域を抑え、徹底的なケーススタディにより超領域の組み合わせ、技術とビジネスの接続を実践します。これにより理論と技術に裏打ちされイノベーションを起こせる人材を育成します。

分野

IoT、クラウド、ビッグデータ、人工知能の各技術を活用したスマートシステム&サービス

目指す人材像

領域を超えた価値創造をグローバルにリード可能な人材

教育実践概要

大学が得意な理論と企業の実践・豊富なケーススタディを用いた実践的教育を参照モデルにより整理することで、ビジネスからセンサまで全領域の体系的学びを実現します。共通例題の利用、システム&デザイン思考科目、プロジェクトベース学習、実問題を持ち込みマンツーマン指導で制作・研究する修了制作を通じ、特定領域を深めつつ技術群を組み合わせることで価値を創造する実践力を養成します。



コンソーシアム

スマートなシステム&サービスの開発運用ができる人材を必要としている企業の皆様と協働しあうことで、変革の時代に合わせた教育プログラムの提供はもちろんのこと、共同研究のマッチングの場の提供や、産学連携による新しい研究領域の発展を目指したいと考えております。スマートエスイーコンソーシアムを設立し、会員企業・連携大学との相互交流を通して、スマートエスイー人材の育成と活躍の場の拡大を目指します。

日本 e-Learning 大賞 IT 人財育成部門賞 受賞
IMS Japan 賞 特別賞 受賞



超スマート社会時代の最先端かつ実践的人材育成を展開できていることが評価された結果、本プログラムは2019年『日本 e-Learning 大賞、IT 人財育成部門賞』、『IMS Japan 賞、特別賞』をダブル受賞いたしました。

スマートエスイー事務局 (担当: 内田、新妻)

smartse@list.waseda.jp

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング(COREDO 日本橋) 5階 WASEDA NEO 内

スマートエスイーコンソーシアム事務局 (担当: 重根)

smartse-consortium@list.waseda.jp

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 2階

